

ファッション×伝統文化×SDGs

有松で SDGs 学生団体によるアップサイクルイベントを開催

～不要になった古着を「有松絞り」でおしゃれにリメイク～

名城大学の2つの学生団体、「行き場をなくした服から新たな価値を作り出すアップサイクルプロジェクトに取り組む『トップリーフ』と、「SDGs 活動をしている団体を情報発信や団体同士の架け橋となって支援する『smash』」、有松で60年以上続く染色工場「早恒染色」がコラボして、不要になった古着を有松絞りでおしゃれにリメイクする体験イベントを開催します。

SDGs を意識しながらファッションも好きな学生たちが ①若い世代に伝統文化の魅力を知ってもらうこと、②興味関心が高いファッションを絡め SDGs を身近にすることを目的として、この染色体験イベントを企画しました。

少し汚れてしまって使えなくなった服や、流行りから外れてしまって着なくなった服を、新たな価値で”再生”します。

ぜひ、ご取材ください。

【概要】

日程	10月1日(土) 13:00～17:00 (1時間ずつの4部制)
内容	「有松絞り」の職人さんから直接染色技術を学びながら、使わなくなった服を伝統的手法で染色し、おしゃれにリメイク。持ち込みの服が無い場合、用意した古着で体験できます。好きな色とデザインを決めて、楽しみながら SDGs を実践しよう！ 染色体験：一般 3,500 円 (税込)、学生 3,000 円 (税込) ※予約の状況により当日飛び込み参加も可 ※参加特典としてオリジナルグッズもプレゼント
会場	はやつね 早恒染色 (名古屋市緑区有松 1034、名鉄名古屋本線「有松」駅すぐ)
主催者	名城大学 学生団体「smash」
取材要領	新型コロナウイルス感染症防止のため、マスク着用、検温、手指消毒、腕章着用とさせていただきます。取材していただける場合は、 9月30日(金) 15:00 までに koho@ccml.meijo-u.ac.jp へメールでお知らせください。メールのタイトルは「アップサイクル/社名」とし、本文には、 ①部署名 ②担当者名 ③電話番号 ④参加人数 をご明記ください。

